

当館における竹内文庫デジタル画像の公開

ARCとの共同研究によるデータベース完成に先立ち、当館では2007年1月から館内で竹内文庫のデジタル画像を順次公開しています。ARCにて撮影された画像を、当館で閲覧するための形式に変換し、ジャンルと登録番号による整理を行った後、参考図書室の情報端末からアクセスできるようにしています。ばららんど254号、258号でも公開・追加のお知らせをしてきましたが、10月にも宮古路・長唄・義太夫の資料を追加しました。

これまでは閲覧用にZOOMAという高精細画像閲覧ソフトを使用していましたが、今回追加されたものにはSimpleViewerというフリーソフトを使用しています。SimpleViewerはFlashを利用した画像閲覧用のソフトで、ZOOMAのように細かい部分の拡大・縮小等ができませんが、シンプルで操作しやすく、画像の表示が速いのが特長です。本来は慎重に丁寧に扱わなければならない資料も、画面上では次々にページをめくっていくことができてしまいます。以下に使い方をご紹介します。

SimpleViewerの使い方

SimpleViewerの画面はこのようになっています。



ページを移動するには3つの方法があります。

(1)左側のサムネイルをクリックすると、右側にそのページの画像が表示されます。



(2)画像の右端または左端に近い位置にマウスのカーソルを合わせると、矢印が表示されます。この状態

でクリックすると、右側では次のページ、左側では前のページに移動します。



(3)一度画面内のどこかをマウスでクリックした後は、キーボードの矢印キーでもサムネイルの上下左右に移動できます。Homeキーを押すと最初のページ、Endキーを押すと最後のページに移動します。



画像の上でマウスを右クリックしてOpen Image in New Windowを選ぶと、別ウィンドウで拡大画像が表示されます。

印刷が必要な場合は、この方法で開いたウィンドウから印刷の操作を行ってください。



(二塚恵里/データベース開発部)